

平成30年11月26日

施設課作成

第20回はだのクリーンセンター環境運営委員会議事録要旨

1 日時

平成30年11月14日(水)午後1時30分から2時50分頃まで

2 場所

秦野市伊勢原市環境衛生組合 はだのクリーンセンター3階小会議室

3 出席者

- (1) 委員 (9名)
- (2) オブザーバー (2名)
- (3) 事務局 (5名)

4 内容

(1) はだのクリーンセンターにおける各種実績データについて

ア 平成30年度4月から10月までの7か月間における可燃ごみの搬入量、焼却量、焼却灰搬出量、各種測定結果(排ガス、放射能濃度、周辺環境)を報告すると共に、各種測定結果については、全て基準値を下回る良好な数値であったことを説明した。【事務局】

イ 周辺環境測定における騒音測定の結果について、基準値に近い時間帯もあるが、もう少し低める必要があるのではないか。【委員】

⇒ 騒音測定の結果は、測定する時期や施設以外から発生する騒音にも影響される可能性があると考えられる。このまま基準値に近い状況が続くようなら、詳細を確認するようにしたい。【事務局】

ウ 周辺環境測定における大気測定について、秦野市立末広小学校に設置する測定器の周辺には、大きな空調機器がある。この空調機によって周辺の大気が拡散され、測定に影響を及ぼす恐れはないか。【委員】

⇒ 測定自体は、専門の分析業者が実施しているが、空調機が測定に与える影響については、再度確認するようにしたい。【事務局】

エ 周辺環境測定における大気に含まれる微小粒子状物質(※)の測定結

果について、基準値内との報告であったが、自宅の窓を拭くと黒い細かな粒子が付着することがある。この物質がどのようなものであるか、可能であれば調べていただきたい。【委員】

※大気中に浮遊している直径2.5μm以下の小さな粒子のことで、PM2.5とも呼ばれる。物の燃焼等により発生するが、非常に微小であることから、肉眼では見るができない。

⇒ この場で即答はできないので、一度持ち帰り内部で検討したい。

【事務局】

オ 以前、山谷自治会の周辺で原因不明の臭気が問題になったことがある。その際には、二市組合の職員に現地に来て確認いただいたが、また発生した場合は、連絡するので御対応願いたい。【委員】

⇒ 連絡があれば、すぐに対応するようにしたい。【事務局】

(2) その他

ア 8月22日（水）に自動放水銃を用いたごみピットの消火訓練を見学し、十分な対策が図られていることを確認した。施設における火災対策については引き続き、消防とも連携しながら進めていただきたい。

【委員長・委員】

イ 可燃ごみ減量の状況について、両市の減量・資源化施策の進展により、搬入量実績が平成29年度は昨年度比約2,000t、本年度は10月末時点で既に約1,700トンの減量を達成していることを説明した。

【事務局】

ウ 秦野市におけるごみ減量の取組について、各施策の内容や減量目標、本年度実施された可燃ごみ現状調査の結果について説明した。

【委員（秦野市環境資源対策課長）】

エ はだのクリーンセンターに設置している非常用放送設備の試験放送訓練について、例年と同様1月下旬頃に行う予定を報告した。【事務局】